



11月29日(日) ホームカミングデー 第23回 同窓生の集い

今春卒業 (67期 平成27年卒)
卒業10年 (57期 平成17年卒)

無料
ご招待!

卒業25年 (42期 平成2年卒)
卒業50年 (17期 昭和40年卒)

“同窓生の集い”は母校文京高校を舞台に毎年懐かしい恩師も多数出席され、多くの年代を超えた同窓生の交歓の場として賑わっています。今年は再び場所を視聴覚教室に移して、新入会員歓迎会として今春卒業の67期も無料招待です。奮ってご参加下さい。なお、78歳以上の方は無料です。

招待期は当日1時受付後、記念のクラス写真を撮影し(時間厳守)、集い終了時にはその記念写真をお渡しします。

- 招待期以外の方々もお誘いあって懐かしい母校へ是非お出かけください。
- 日時 11月29日(日) 午後2時開会～4時(一般受付1時半～) ●場所 母校 文京高校1階体育館
- 軽食と飲み物を用意しています。(禁酒・禁煙) クラブOB会、同期会打合せ、学年幹事選出にもご利用下さい。
- 会費(寄付金) 招待期以外の方は1,000円です。同封の振替用紙をご利用下さい。(振替締切 11月20日。当日受付も可)
- 在校教職員はじめ恩師・旧教職員はご招待です。ご多忙とは存じますが、是非ご出席のほど宜しくお願い申し上げます。

招待期を担当された先生方も出席される予定です。今回は、会報の発行は10月半ばに繰り下がった関係で、招待期の先生方にご出席をいただけるように連絡を差し上げました。しかし、「同窓生の集い」の時期が、体育館を利用できる日程が限られているために11月29日(日)とかなり先になりました関係上、紫箒58号のこの誌面にはまだ書けません。ホームページへの掲載を予定しておりますのでそちらをご覧ください。



3F 多田奈緒子「夢のような風景」(東京都高等学校文化連盟 美術部生徒作品展「第25回中央展」奨励賞受賞)



昨年の「同窓生の集い」は400名が参加しました。写真は当日の記念写真より。

運営協賛金、奨学賛助金等にご協力を!

- | | | | |
|-----------------|-----------|-----------------|------------|
| 1. 同窓会運営協賛金 | 1口 3,000円 | 4. 名刺広告掲載料(カラー) | 1枠 10,000円 |
| 2. 奨学賛助金 | 1口 5,000円 | 5. ホームページ広告(半年) | 1枠 10,000円 |
| 3. 「同窓生の集い」申し込み | 1,000円 | 6. その他…… | 目的を明示した寄付。 |

●卒業クラスの名簿の空白を埋めましょう。空白の方と賀状交換などをされている方は、同窓会ホームページのアドレスを友人の方に連絡していただだけませんか。ホームページからご本人が住所を同窓会に簡単に登録でき、紫箒が届きます。また誤り・変更がある場合は、同窓会宛に、葉書、封書または、同窓会ホームページからご連絡をお願いします。

学校には特に紫箒到着後電話を掛けないで下さい(学校は紫箒や集いのことは答えられません)

名刺広告を活用しましょう! 紫箒の発行部数は約16800部です。ご自身の現状報告・同窓生へのメッセージ・お仕事の紹介などにご活用ください。1枠1万円です。希望者は同窓会広報部「紫箒」担当宛に、ご連絡をお願いします。

〈プライバシーポリシー〉 同窓会が保有している住所等の情報は紫箒郵送、同窓会、同期会等の連絡にのみ使用し、ご本人に確認することなく、そのほかの用途には使用致しません。

文京高校同窓会会報紫箒58号 平成27年10月10日発行 発行人:小林洋一郎 編集人:梶野茂男 表紙絵:多田奈緒子 発行:東京都立文京高校同窓会 〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨1-1-5 東京都立文京高等学校内 印刷:恵雅堂出版株式会社

東京都立文京高等学校同窓会誌

<http://www.bunkyo-ob.net/>

文京高校同窓会

検索

会長就任のご挨拶



同窓会会長 小林 洋一郎

このたび第13代会長となりました18期(昭和41年卒)野球部出身の小林洋一郎です。14年程前、名簿担当として同窓会の常任幹事になりました。さて、今年野球部監督に34期の梨本氏が母校に赴任いたしました。梨本氏は都城東を甲子園に導いた名監督でもあります。そのような事情もあり私もご縁と会長を引き受けることにいたしました。よろしくお願いたします。

同窓会も先輩方の尽力により、「集い」の開催、「紫笥」の発行、「紫雲祭」「校歌祭」への参加、ホームページの運営、名簿のデータベース化など基本的な運営面では充実安定してまいりました。これをさらに発展するためと役員・常任幹事一同頑張る所存です。いま母校の気持は素晴らしく、都立高校最多生徒数(9,8,9組約

1040人)を誇り、入試倍率は高くなり、進学先もMARCHGと呼ばれる大学には多数が進学するようになりました。さらに学校が力を入れる国立大学や、難関大と呼ばれる早慶・理科大学への進学対策などに皆様からの「奨学賛助金」を使って学校に協力し、後輩たちの役に立ちたいと思っております。

同窓会活動と致しましては以下のプロジェクトチームを立ち上げ同窓会の活性化を図ります。

- ・甲子園大同窓会プロジェクト
同窓生の皆さんが喜んで参加していただけるのは甲子園アルプススタンドが最高の会場です。野球部の支援及び応援体制の準備を行い、他の部活支援体制(成績目標を設定し、達成時には表彰する等)も考えます。

- ・奨学金プロジェクト
現在の支援(成績優秀者、皆勤者、難関校合格者)に加え、同窓生皆様からのご寄付の有効な使い道を考えます。
- ・ホームページ活用プロジェクト
内容を改善し、Email等のアドレスのデータベースを作成し、情報発信する仕組みを構築します。
- ・OB/OG会プロジェクト
各部、同好会等のOB/OG会組織化や活動支援、現役クラブとの交流等を検討します。
- ・同期会支援プロジェクト
学年幹事を活用し、同期会開催支援の方法を検討します。
- ・同窓会主催し物プロジェクト
ゴルフ、音楽会等、同窓生が気安く参加できる催し物を考えます。
- ・旧校舎シオラマ作成プロジェクト
実現化に向けた実行チームを組みます。

以上のプロジェクトを実施するためには役員・常任幹事だけでは人材が不足しております。楽しく真剣に進めたいと思えます。皆様、ボランティアとして気楽にご参加下さい。今後とも、会員の皆様にはご指導、ご協力をよろしくお願いたします。

(昭和41年卒18期)

目次

新会長挨拶(小林洋一郎18期B)	2
校長挨拶(久保 淳)	3
あの頃の文京①	4
17期生の年譜(昭和40年卒業)	4
あの頃の文京②	6
42期生の年譜(平成2年卒業)	6
恩師に聞く (荒井道雄先生 倫社)	8
直撃インタビュー 土田明さん(20期G組)	10
「ガット張り機五輪御用達東洋造機」 部活動OB会特集 音楽部	12
部活動紹介 (陸上部、美術部)	14
甲子園への道	15
海外同窓生便り⑮ 36期G組 後藤 正行	16
「香港で日本料理に生きる」 教職員人事	17
同窓会奨学金① 第四回難関大学奨学金	18
進路状況	18
同窓会奨学金② 奨学金最優秀応募作文と講評	19
同窓会ニュース① 総代会懇親会報告	20
同窓会ニュース② クラス会、部活OB会他	21
校歌祭+紫雲祭	25
運営協賛金、奨学賛助金、 その他寄付者	26

文京



校長 久保 淳

文京高校同窓会の皆様には、日頃より多大なるご支援、ご理解を頂き、深く感謝申し上げます。

まずは、昨年度末の卒業生の進学実績について話をさせていただきます。今までの本校の進学実績を大きく上回りました。(下図参照)

この要因は何かと、他校からも聞かれるのですが、まずは生徒たちの意識が高い目標を維持したということだと思います。補習、補講に参加する生徒の数も昨年は大変増え、塾や予備校に行かず、目標の大学合格を果たした生徒も多かったと聞いています。

また一学期までは部活や行事に打ち込んでいた生徒が、受験勉強に取り組み、一気に偏差値が高まり、目標の進

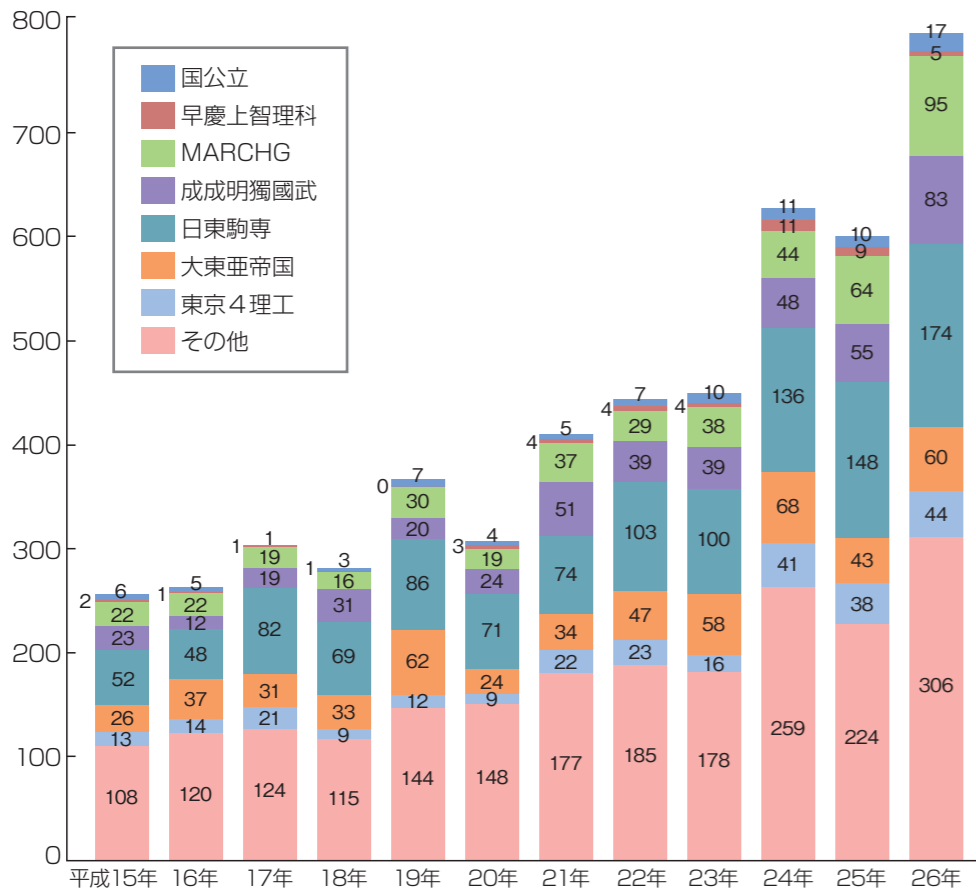
路を勝ち取った生徒もたくさんいます。部活で培った集中力、意欲、負けん気はもろろんのこと、「切り替えのうまさ」が見事開花したものだと思えます。

もちろん学校としては、進路指導部、学年担任団の進路相談体制など全力で取り組みました。また数年来実施してきた「国公立クラス」の設置は、今回の進路実績の増大に大きく寄与した学校の取組だと確信しています。

この成果を来年も持続させていきたい、現在、教員一同、一つ一つの授業が生徒の学力を身に付けられるよう、懸命に取り組んでいます。全生徒が、「授業が面白い、もっと

学びたい」と生き生きとした姿となることが我々教員の望みです。今後ともご支援、ご協力よろしくお願いたします。

現役卒業生大学合格者数経年変化(数値はのべ数)



26年度会計報告、27年度予算	27
編集部員等、寄付の呼びかけ	28
訃報・編集後記	29
学年幹事名簿	30
役員・常任幹事	31
第23回「同窓生のつどい」	裏表紙

17期生の文京軌跡

昭和37年度(1962年)

●4月1日 山田孝校長就任 ●担任 主任竹村、A組:田崎、B組:荒井、C組:越川、D組:中田、E組:岩田、F組:小田島、G組:玉城、H組:高田の各先生、●5月遠足:三浦半島と横浜、●7月球技大会●10月文化祭、体育祭、●甲子園への道:昭和37年:1回戦 7-0 都九段 2回戦 2-17 都大島 ●奥只見ダムにて合宿

世の中の主な出来事

●東京1000万都市 ●TV普及率48.5% ●リポビタンD ●常磐線三河島事故 ●『てなもんや三度笠』 ●体操男子団体初優勝 ●アルジェリア独立 ●世界最大タンカー「日章丸」進水 ●米英仏間初の大陸間衛星中継 ●YS-11初飛行 ●堀江青年ヨット太平洋単独横断 ●マリリン・モンロー怪死 ●栃木作新学院甲子園春夏初連覇 ●金田正一3509奪三振世界新記録 ●若戸大橋●中印国境紛争 ●女子バレーボール初優勝 ●ファイティング原田世界フライ級王座 ●キューバ危機 ●国連ウ・タントを事務総長に ●橋幸夫&吉永小百合「いつでも夢を」 ●植木等「ハイそれまでヨ」 ●キングコング対ゴジラ

昭和38年度(1963年)

●担任 主任竹村、A組:荒井、B組:浜松、C組:田崎、D組:玉城、E組:小田島、F組:岩田、G組:越川、H組:高田の各先生 ●6月遠足鎌倉 ●6月16日 山田校長逝去 ●7月11日 丸岡真平校長就任 ●9月文化祭 ●3月南紀or瀬戸内・高松修学旅行 ●甲子園への道:昭和38年:1回戦 13-6 東亜商 2回戦 13-6 都化学工 3回戦 3-6 武蔵

世の中の主な出来事

●黒四ダム ●伊藤博文新千円札 ●ケネディ暗殺 ●名神高速道路 ●バナナ輸入自由化 ●エイトマン ●「花の生涯」 ●ミロのヴィーナス ●三ちゃん農業 ●シェー、ハッスル ●ガチョーン ●OL ●マイカー●お呼びでない ●番長 ●「こんにちは赤ちゃん」 ●「高校三年生」舟木一夫当校にてロケ ●アニメ「鉄腕アトム」●アラビアのロレンス ●「美しい十代」

昭和39年度(1964年)

●担任 主任竹村、A組:小田島、B組:田崎、C組:玉城、D組:毛利、E組:越川、F組:高田、G組:荒井、H組:浜松の各先生 ●5月遠足 東海村、大洗海岸 ●球技大会 ●10月文化祭、体育祭 ●3月卒業式 ●甲子園への道:2回戦 4-5 八王子工

世の中の主な出来事

●新潟地震 ●東海道新幹線 ●TV普及率91.2% ●東京モノレール ●武道館開館 ●琵琶湖大橋 ●公明党発足 ●PLO設立 ●王貞治本塁打55本日本記録 ●ベトナム戦争 ●富士山レーダー ●海外渡航自由化 ●電卓 ●3C ●ウルトラC ●金の卵 ●かっぱえびせん ●トップレス ●みゆき族 ●「ひょっこりひょうたん島」●ガロ ●「オバケのQ太郎」 ●切手ブーム ●「題名のない音楽会」 ●東京砂漠



H組 おてもやん

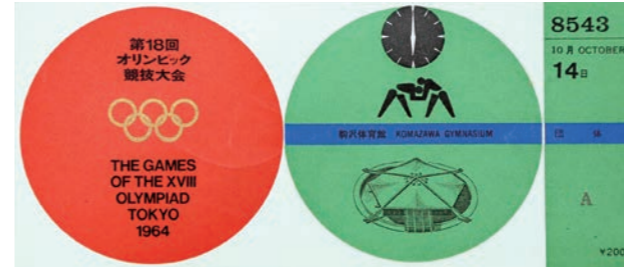
かかったので、「これ、持ってこれ」と腕時計を外して渡したことも連想ゲームのように思い出した。大塚駅から文京高校までの登校の途中で何度も一緒に走った女の子で、とても爽やかで綺麗な子だった。交際していたわけではなく、登校途中で何度か話したことがあるだけだが、高校時代というその名も知らぬ子を思い出す。その後、どういいう人生を歩んだのかまったく知らないが、幸せな人生であってほしい。辛くなる式にどんどん思い出していくが、きりがないのでこのあたりでやめ



F組 マイフェアレディ



F組遠足。当時西武池袋線の終点の駅は吾野駅であった。目的地の正丸峠はここが登山口であった。



本人はデービュ出した。喫茶店に呼ばれた。でも覚えていないのはその開会式の日のこと。この日は学校が朝から休みだったので、クラスでちよつと気にしていた女の子を池袋の喫茶店に呼び出した。でも覚えていないのはその開会式の日のこと。この日は学校が朝から休みだったので、クラスでちよつと気にしていた女の子を池袋の喫茶店に呼び出した。



トのつもりだったが、その子が制服を着てきたので、「なんでお前は制服なんて着てくるんだよ」と言ったら、怒って帰ってしまったことを思い出す。そのとき喫茶店のテレビでは各国の入場シーンが映し出されていた。それからオリンピックは何度も行われているが、オリンピックといえは、このときの喫茶店の風景を思い出す。「文藝春秋」に「小さな大物」というグラフィックがあり、今年の5月号に私が出た。小学校に上がる前の写真から現在までを12枚の写真で振り返るといふ企画だが、高校3年の体育祭の写真が出てきたので、これも載せてもらった。百メートル競走の写真であ



G組 クレオパトラ

る。私がゴールする瞬間を撮った写真だが、私の後ろに誰も写っていない。つまり私はビリである。その写真を見て思い出したのだが、百メートル競走の出場者をクラスで決めるとき、珍しく私は拳手して志願したのだ。実は高校一年のときは1位だったので、ひそかに自信があった。ちよつといことをみせちゃおうかな、という軽い気持ちだったが、走ってみるとビリ。高2から喫煙を始め、しかも運動不足であったから仕方がない。不規則な生活をしてきた罰というものだ。体は美に正直だ。



17期3年G組

プロフィール: 17期G組 目黒孝二 日本のエッセイスト・文芸評論家・編集者。2001年まで本の雑誌の発行人を務めていた。2001年より、同誌顧問だったが2011年に顧問からも退いた。2011年「椎名誠 旅する文学館」の初代名誉館長に。釜焚きの達人でもある。明治大学文学部卒業。別名著書多数。初期はジャンルごとに異なるペンネームを使っていたが現在はほぼ使われていない。・群一郎(むれいしろう)「群」は群よこの作家デビューに際して贈られた。・北上次郎(きたがみじろう)はミステリー文学評論家として、・藤代三郎(ふじしろさぶろう)は競馬評論家として使われた。詳しくは出典である、フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』を参照せられたい。

その百メートル競走のときの私の顔が汚れているのは、ドーランを落とさずに出場したからで、これも写真を見て思い出した。その直前にクラス対抗の仮装競争があり、私たちのクラスはギリシャ時代の衣装で出場。これは志願ではなく、クラスの連中に勝手に決められ、ドーランを塗りたくられた私はなにをやらされているのか最後までわからなかった。その仮装競争に出る直前、一学年下の女の子が通り

あの頃の文京

(42期 平成2年度卒業)

42期生は今年で卒業25周年を迎えます。同窓会では、42期同窓会D組 爲國孝久さんに当時の様子を振り返って頂きました。学年幹事として同窓会に関わり始めて数年。現在の校舎は、昭和から平成に代わる時期に建て替えられています。当時の校舎は定時制の給食室が進路指導室として残っているのですが、校門を入った正面に小さかったケヤキが木となり、右手のイチヨウの木が戦前からの歴史を今日に伝えてくれています。

大塚の駅前には南口にアトしが建ち、南北に分かれていた不便だった改札口も自由通路ができ、一つになり南北方向の通行も都電の乗り場経由でいかになくて済むようになり、便利でおしゃれな外観に変わりました。各クラスの幹事のかた達と連絡を取り合っ中で蘇ってきた様々なエピソードを紹介するので、「同窓生の集い」の「準備運動」になれば幸いです。

【学食】

校舎裏手の薄暗い木造の古い学食。当時の都立高校で学食を備えている高校は殆どなく、卒業生が経営する学食は非常に珍しかったと記憶しています。家から持参したお弁当は2時間目の終わりに「早弁」で食べ終わり、昼には学食の「ロッケうどん」という食べ盛りな人も多いのでは？「ロッケうどん」の値段覚えてますか？ 最高級のもんぶら定食は400円。

殆どなく、卒業生が経営する学食



門を入ってすぐにある銀杏の木。今もありません。収穫(?)の季節になるとその臭いが強烈でした。近所のおばさんが拾いに来ていたのを思い出します。

【銀杏の木】

2階と3階教室の窓の外には何故かベランダがありました。隣のクラスが少し早めに授業が終わると、窓から生徒が歩いてるのが見える。そわそわと「じつじつ早く終わろうよ」という雰囲気。

【ベランダ】

文化祭、体育祭の準備のために授業時間を提供して頂いた先生もいました。理解ある先生方に感謝です。



【制服・私服? 標準服】

制服がありませんでした。女子は中学の時のセーラー服を着てみたり、私服で来てみたり。みんなバラバラで好きな格好をしていました。自由ではありましたが、とんでもない格好をしてくる人もいなかったように思います。

【工事】

ちょうど校舎改築の時を外壁にビニールやネットがかけられ、エアコンが効かず蒸し暑かったです。2年生の時にはプールやテニスコートが準備工事のエリアになって使えなくなりました。運動部は不便でした。1年の時にしか使えなかったプールの水深覚えてますか? 3m?

【クラス別遠足(2年)】

長瀬に行くクラス。トン汁作ったクラス。森林公園でサイクリング。BBQや博覧会など行き先も内容も様々です。自分の参加した遠足覚えてますか?

【球技大会】

フリーでも応援でも燃えていました。バレーボール、サッカーなど。大会前に学校付近の体育館で練習したクラスも1年の時はサッカーで優勝したクラスもいて、1年でも優勝できたと大喜び。

【修学旅行】

秋田県田沢湖への二泊三日のスキーでした。広島などいくつかの候補から投票で選んだような。一説では手のかかる生徒が多かったため、悪さ出来ないように雪山に隔離? だとか、先生の手抜き? だとか(笑)。

経験者、未経験者で班分けされ、ひたすら連日スキー、スキーの3日間! まさにスキー合宿でしたが、その修学旅行をきっかけにスキーを始めた人も多く、その後も仲間内でスキー旅行に行ったり

【尾見TOMI】

スイカソウダ覚えてますか? めちゃくちゃまずくて、部活の罰ゲームに買ってきた人もいたはず。今もコンビニエンスストアに姿を窺え営業中です。

【フレハフの部屋】

運動部はOB寄贈のコンクリート製の部屋でしたが、文化部の部屋はフレハフの2階建てでした。電気もなく、壁はベニア、部屋の鍵はダイヤル錠。寒くて暗い部屋でしたが、放課後に限らず入り浸っていた人もいます。

【体育祭】

2人三脚はよくある話。わが校の体育祭では4人5脚でした。リレーではなく、徐々に人が増えていって最後は4人が横並びになるという大混戦必至の競技。女子の全学年参加は「棒引き」。中央には綱引きも同時に行われ、棒で点を稼ぐか、人数で綱引きに勝つかの頭脳戦。3年の時にはクラスのカラーに合わせた色を混ぜてみるみを作ったバレードしました。ダンスでは3年生が振付を考え、休み時間や放課後を使って、2



しました。世の中バブルで、しばらくスキーブームが続いた記憶があります。青春の1ページとして、その後も大いに役立つ経験でした。

【同窓会】

いよいよ今年11月29日に行われる同窓生の集いは、平成2年(1990年)卒業の私達42期の卒業25周年として招待されます。次の招待期は50周年です。久しぶりに皆で集まりましょう。荒川のマラソン大会やクラス別の遠足など、一人では思い出せない色々なイベントも皆で集まると蘇ってきます。多くの方に声をかけて頂ければ幸いです。

(文責: D組 爲國孝久、編集部)

42期生の文京軌跡

昭和62年度(1987年)

●担任: A組: 田中、B組: 小林、C組: 加藤、D組: 外川、E組: 北原、F組: 山口、G組: 福本、H組: 野村、I組: 渡部 ●4月入学式 ●5月遠足 ●6月スポーツ大会 ●7月甲子園への道 1回戦 6-9 都立立工 ●9月体育祭・紫雲祭

世の中の主な出来事

●国鉄民営化 ●マイケル・ジャクソン来日コンサート ●東北自動車道開通 ●ファッション: アメカジ、ワンレン、ボディコン ●流行語: 朝シャン、ハナ金、バブル ●本: サラダ記念日、塀の中の懲りない面々、ノルウェーの森 ●歌: 命くれない(瀬川瑛子)、T ANGO NOIR(中森明菜) ●映画: トップガン、八千公物語、マルサの女 ●TV: 男女7人秋物語、ママはアイドル

昭和63年度(1988年)

●担任: A組: 北原、B組: 田中、C組: 加藤、D組: 小林、E組: 外川、F組: 山口、G組: 福本、H組: 渡部、I組: 山下 ●5月遠足 ●6月スポーツ大会 ●7月甲子園への道 1回戦 7-8 京橋 ●9月体育祭・紫雲祭 ●2月スキー修学旅行(田沢湖)

世の中の主な出来事

●青函トンネル開通 ●東京ドーム完成 ●瀬戸大橋開通 ●ファッション: 渋カジ、ティファニー ●流行語: おたく族、オバタリアン、ファジー ●本: ゲームの達人、ダンス・ダンス・ダンス ●歌: パラダイス銀河(光GENJI)、MUGO・ん色っぽい(工藤静香) ●映画: ラストエンペラー、ランボー3、あぶない刑事 ●TV: 教師びんびん物語、君の瞳をタイホする!

昭和64、平成1年度(1989年)

●担任: A組: 北原、B組: 田中、C組: 加藤、D組: 小林、E組: 外川、F組: 山口、G組: 福本、H組: 渡部、I組: 山下 ●5月遠足 ●6月スポーツ大会 ●7月甲子園への道 1回戦 7-0 青井、2回戦 7-4 駒場、3回戦 2-5 葛飾野 ●9月体育祭・紫雲祭 ●3月卒業式

世の中の主な出来事

●昭和天皇崩御、昭和から平成に ●消費税導入(3%) ●ゲームボーイ発売 ●横浜ベイブリッジ開通 ●ファッション: ラルフローレン人気 ●流行語: 一杯のかけそば、5時から男、ツーショット ●本: TUGUMI、キッチン、時間の砂 ●歌: Diamonds(プリンセス・プリンセス)、とんぼ(長渕剛)、淋しい熱帯魚(Wink) ●映画: インディーズ最後の聖戦、レインマン、カクテル ●TV: 愛しあってるかい、君の瞳に恋してる!



年を指導し衣装も揃えて踊りました。各クラスに個性があり、見ている側も楽

しいパフォーマンスで、一気に縦の繋がりが強まりました。学年縦割りで先輩後輩と同じクラスでつながる、まさに「お祭り」でした。

【文化祭】

クラス別の出し物では、1年はお化け屋敷。真っ暗にして本気で「お化け」を殴り倒しそつになった先生もいたような。2年は迷路。机を積んで3次元の迷路に帰還困難者が続出し、救助担当がいました。3年はフィリピンカップル。最終回にはイケメン先生にも参加してもらって大いに盛り上がりました。部活、同好会の出展も盛んで多くの生徒が積極的に楽しんでいました。

荒井道雄先生を訪ねて(倫社)

いきな生き方



荒井先生に最後にお会いしてからおそろく十数年経ったと思われるが、玄関でお会いしてすぐに気づいた事は、おそろく90歳近い年齢でありながら、教壇にたたれていた当時の面影が十分残っておられ、頭髮が白く薄くなつた以外は、あの濃い眉、尖った鼻、細い顔等々ほとんどお変わりがないことであつた。又、歩き方や身のこなしも老人のそれではなく、きびきびしておられました。

先生のお話は幼少時代の事から学生時代を経て、昭和28年に文京高校の教員になり、平成元年に退職してからは、奥様と国内はもとより海外旅行は年4回程出かけた(これは7年間続いた)と言つ様に多岐にわたりました。尚、以下の記事は、臨場感を出すため先生のお話をそのまま引用させて頂いた箇所と我々の方で勝手にまとめさせて頂いた箇所がありますが、その点で容赦頂きたい。

(1) **生い立ち** 先生は昭和3年に文京高校からほど近い天理教会の長男として生まれた。小さいときから我儘一杯、好き勝手にやりたい放題であつた。かくれんぼや鬼ごっこ、虫取りともう夢中になりすぎて、トイレに

いくのも惜しんで遊んだ。小学校に上がる前は近所の駄菓子屋で断りなくお菓子や欲しいものを勝手に持ってきてしまい、後でたばこやの親父が計算して請求書を家に持ってきていたらしい。小学校に入ってから下級生を集めてはガキ大将ぶりを発揮する毎日だつた。

(2) **暁光尋常小学校後、親父がこの辺で一番良い中学校へ行かせてやってくれと先生に頼み、俺はたいして出来が良くなかつたから、先生も困つたらうね。府立五中(現小石川高校)に提出する内申書のクラス順位を甘くしてもらつた。しかも運が良いことにその年から入試が口頭試験だけになり、その分数の問題、羊羹を二分の一食べて、残りの三分の一食べたらあとどれだけ残つてるか?これを覚えて出て来たんだよ。そんな訳で自分の実力以上の学校に入つてしまった。皆すぐく内申書が良く、クラスに2人は落第生が出る位聞いて焦つた。巣鴨から小石川までの往復の通学路を歩きながら猛勉強した。そしたら250人中125番、真ん中になつた。嬉しかったね。もう落第の心配しなくていい。この調子でやれば良いのだと思つた。必死に勉強した。最後の4年生では**



荒井先生と山岳部の生徒

250人中2番になつた。勉強するごとに慣れて好きになつてたからね。それから第一高等学校(新渡戸稲造が元校長先生)に行き東大文学部倫理学科に入学した。和辻哲郎が好きで夢中になつた。和辻さんのゼミに出て好きなことばかりやつた。天理教継ぐつもりでそれまではと思つた高校教師になつた。でも継ぐの嫌になつて辞めたよ。

(3) **文京赴任** 昭和28年に文京高校に教師として赴任し、最初は図書館担当であつた。何事も自分で興味を持つとのめり込むタイプだつた。生徒達の図書館利用の仕方を観察すると本を読むより、図書館を勉強部屋として利用していた。それは当時の家の事情で勉強部屋まで持っていない生徒が多かつた、あるいは向学心に燃えた生徒が大勢いると考へた。そこで日曜日に図書館を開放した所、何百人もの生徒が訪れ、収容不可能の事態

やつてそれ以来酒は止めた。

(4) **いきな生き方** 荒井先生が傾倒した人物に和辻哲郎と九鬼周造がいる。前者は風土が及ぼす人間への影響について論じ、後者は「いきの構造」の中で「いきイコール粹ないしは意気」とは何かを哲学的に論じている。人生をすべて悟つた生活が背景になければ粹な生き方はできない。欲望が強ければ粹じゃない。欲望をさりと右に見ながら暮らす位の余裕がなければいけない。色に例えれば粹の地は灰色、それを際立たせるものはしゃんとした背筋の通つた人生観、悟りと緊張が合わさつて粹になる。着物に例えれば縦縞は黒、地は灰色が粹。

(5) **君たち「愛」にどんなイメージをもつてる?** 僕に言わせれば人を騙す手立ての我儘の塊だね。どうしてそう言えるか、例えば自己を否定してどつて相手をしてまで求めるか?それはもつと大きな欲望を掴むためなんだ。だから見せかけの騙しのテク

ニック。有島武郎の「愛は惜しみなく奪う」これは本当だね。より大きな自己の満足に切り替えて犠牲を払うふりをする。これほどの詐欺行為はない。仏教では愛は悪いイメージで使つていて、愛欲とか愛憎とか感覚の一種で欲望の塊とらえていて。日本はヨーロッパの影響を受けて純愛・恋愛など良いイメージに使つていて。仁という字は人が二人、人間が二人いて初めてなりたつもの、社会の縮図である。縮図の中で一番大切なものは仏教では慈悲、慈は心ここにあり即ち真心を表し、悲は心に非ず即ち他人の心を表す。中国では忠恕ちゆうじよと言つた。忠は真心、恕は他人のこと思いやり。自分の真心と他人の心を合わせることで人間関係で、いかに難しいことか。論語に「仁はこれ忠恕なり」がある。言葉はどう見るか。古今和歌集の序文に「人の心を種として万の言の葉とぞなれりける」とある様に日本の言葉は人間の心から発生し、人との付き合ひの中で言葉がうまれてきた。互いの心の表現が言葉である。相手を傷つけない柔らかく優しく丁寧で思いやりの大和言葉が生まれた。一方ヨーロッパはまるで反対である。「初めに言葉ありき言葉は神と共にあり言葉は神なりき」言葉を使って相手を理解する。論理学が発達し屁理屈が生まれる。間違つても何でも論理がしっかりしていれば勝つた方が正し

くなる。正しいことをやっている人間は俺は間違つていないと思つたらあまりしゃべらない。悪い奴は逃れようとして勝つために論理を尽くす。結果誤審が多く冤罪が増える。日本も良いわけではない、相手を第一印象で判断する。これでものを決めてしまふ誤解。こういう本を読んだり考えたりするのが好きなんだよ。家には一冊も本がない。みんな記憶だけなんだ。

(6) **自分は好奇心の固まりであり、好奇心があるからそこから情熱が生まれる。物事をとことん追求する為にはこの二つの要素が必要である。**

(7) **定住化社会に関心がある。自然汚染、環境破壊はあるとしてもある程度技術革新でどうにかなる。心配なのは人口の衰退で取り返しがつかなくなる。社会保障は年寄りにいへ、年寄りがお金を食いつぶし若者がお金を吸い取られる。日本は医療はとことん面倒見すぎ、外国は寝たきり老人がいらない。歩けない人間は自然死する。病院に入つて無理して生かされている老人だつて苦痛なんだよ、しかも若いやつらに迷惑かけて。こんなこと言つと人権尊重しないと聞かれそうだけ。もう少し老人が自然に死ぬるようにすれば医療費がぐんと減るよ。消費税上げなくて済む。**

(8) **最期に奥様とのなれそめの話を聞きしました。伯父さんの紹介で奥様とは結ばれたそうで、部屋に若**



荒井先生と婚約時代の奥様

い頃の写真(結婚前のだとおっしゃてました)があつたためその写真をカメラで撮らせて頂いた所、それ以外にこれもある、これはどうだと言っているいる持つてこられました。やはり奥様の事を愛している事がよくわかりました。この愛は先程熱弁を振るわれた、だましのテクニックで得たのかどうかが聞こうと思つたが聞けませんでした。

結びに代えて: 荒井先生は御年87歳という高齢ではありますが、現役の頃とそのしゃべり方、声の大きさ、話のうまさ等々すべて変わりなく、相変わらず頭脳明晰さを十分発揮されていました。特に自分の世界に他人を引き込む巧みな話術には改めて驚きました。インタビュもお昼時にかかってしまい、おそはをさうになつてしまいました。荒井先生、長い時間おつきあい頂きまして本当に有り難うございました。これからも素敵な奥様とご一緒にお元気で暮らして下さい。

日時: 2015年6月19日10時から14時頃
場所: 埼玉県和光市白子の荒井先生宅
インタビュアー: 大熊(深井) 美代(17期G卒)、勢メ浩(17期G卒)、梶野茂男(19期A卒) 敬称略

直撃インタビュー 34

土田 明 代表 (20期G組、昭和43年卒)



今号は、北京・ロンドン五輪で、テニス・バドミントンの公式ガット張り機として採用され、世界的に高い評価をうけている、東洋造機株式会社代表取締役社長の土田明さんにお話を伺いました。注目の錦織選手や世界のグランドスラムのプロテニスの選手らは大半が東洋造機のストリングマシンを使っています。その秘密を伺いました。

Q. 素材な質問ですがガット張り機とはどんなものですか？

テニスは、ボールを相手のコートの中に入れなければなりません。野球との対比で言えば、バットで球を打った時、遠くに飛んでグラウンドを越えボールの間に落ちればホームランです。テニスはガットの張り具合が一定でボールが相手のコートに狙った場所にいつも落ちなければ勝負になりません。

Q. ガットにはどんな種類と歴史が？

ガットは元々は羊の腸を細い糸にしたもので、弦楽器の弦とテニスラケットに張る弦は同じ起源になります。貴族の遊びから生まれたと言われています。このガットの素材は様々で、ガットと言えば羊の腸線を描し、牛の腸はナチュラルと言います。現在はシンセティック(合成繊維)が主流で進化し続けています。プロはハイブリッドと言います。縦糸と横糸を変えています。9割の選手が縦横いずれかにナチュラルを使用しシンセティックと組み合わせています。

Q. ラケットもかなり変わりましたね

はい、私の学生時代はウッドでした。最初のブームは、当時の皇太子と美智子さん(現大皇太后)のテニスでした。材料も木材から金属に変わりました。それから今のFRPP(繊維強化)

す。握りとフサビとネットとの3つだけこれが全自動化出来ない訳です。ストリングも同じです。機械に頼る部分と人手に頼る部分がある。

Q. コートの種類(クレイコート、ハードコート、砂のコート)によって張り方はちがうのですか？

シューズが違います。ラケットの張り方は選手の指示で変えていると思います。足が速いからこうするとか。この辺は選手にとって秘密中の秘密で公開することは無いと思います。専属のストリングャーを抱えて世界を転戦する選手、メーカーが提供するストリングャーを利用する選手など様々です。

Q. ストリングマシンを制作している会社は何社ありますか？

アメリカには有りません。日本では1社。台湾に4社です。ヨーロッパに2社ほど。私どものマシンは価格は高い(百万円以上)けれども性能が高く、耐久性が高いのでコストパフォーマンスが優れているのですが、最初の予算が足りない台湾の方に行ってしまうのです。ロンドン五輪でクレームが一つも来なかったことは本当に嬉しかったです。

Q. コンピューター制御とは？

ストリングマシンは楽器の弦を張る機械。我々の正確にはラケットスト



現在のオリンピックは

大國間の競争のない現代では、あ

リングマシンと言います。テニスとバドミントンのガットを張ることが出来ます。具体的には、張力の加減と維持の3つのモードで数値を入れてコントロールしています。敢えて特許は取りません。全て公開することです。例えば、ガットを張るために「つかむ」「挟んで止める」など。台湾のメーカーにうちの機能はマネ出来ても「挟んでも傷付けない」という性能はマネ出来ません。そこがメイドインジャパンたる所以です。主要部品9割を内製し試行錯誤してきた我が社の強みなのです。現在ヨネックスと国内独占契約を結んでいます。

ラステティック)になりました。ラケットに関するルールが無かった時代には「テカラケ」も登場しました。現在では、ラケットの重量も400グラム

ほどが300グラムになりました。ラケットの性能もトップの方が重く(ハナマー理論による)フェイス(面)も最大135平方インチ迄とルーラル化され面積も大きくなりました。すると、トランポリンの原理で同じ強さで張っていると、球が遠くの方に行ってしまう。それだと抑えた速いスピードが出なくなります。つまりスイングが速くなればなるほど面圧が強くなるのでアウトしてしまう訳です。特にシンセティックと言われるプラスチックは糸の材料がナイロンとポリエステルなど断面などは干差方別で進化し続けています。すると、選手はその知識が無ければなりません。14才? からデビューした錦織選手などはその知識がないわけです。

Q. プロのストリングャー(ガット張り職人の登場)

そこで、プロのストリングャー(ガットの張り手)が出てくるわけです。ストリングャーにもいろいろ居て、40年のキャリアもあればテニスクラブのコーチ兼務の方、専門店の方が居て、量販店のパートの方などは常に張り方の講

る意味でオリンピックが戦争のようなものになってきているとも言えますね。

それを象徴するのが国をあげての選手養成。日本でも北西の西が丘に国立スポーツ科学センターが2001年に開所され成果を挙げてきています。アマチュアの祭典だったオリンピックもプロ選手の出場が可能になることで別ものものになってきています。優秀な選手に育てるためには小中学生の頃から目をつけて育ててきています。文京高校生も2020年の東京五輪では選手として活躍が十分期待できる生徒がいるのではないですか。

新素材とスポーツ産業

現在、スポーツは、レジャー産業からスポーツ産業に成長してきています。

新素材は最初に軍需産業で使われて、ついでスポーツ産業で利用されています。FRPPなどは弾道ミサイルの先端部に開発され、ついでスポーツ産業に軽くて丈夫というところで利用されています。

Q. 土田さんの経歴と現在の仕事を始めたきっかけを伺いたいですか？

埼玉県の熊谷市で生まれました。小

習を受けています。これまで道具の程度ですんでいたものが、張力を強く張らなければ面圧がでない。ところが、ラケットは軽くなり、華奢になってきている。すると、張る道具が今までの道具では追いつかなくなってくる。そこに私たちの出番がある訳です。ラケットには縦糸を十数本張って横糸を張りますが、一本あたり30kg程度の圧力を16本から18本に掛けるわけですから、フレームをターンテーブルにキチンと固定しないと横糸を張る時にクッションとなってしまいます。それから、横糸を手で編んでいきます。張り方の工夫はこれまで様々でしたが、全自動はありません。それは、ストリングャーやラケットの進化を予見することに他ならないからです。料理を芸術に例えれば、芸術的な寿司と回転寿司で寿司ロボットが握る寿司に例えられま



2の時に北大家に転居して、豊島区立豊成小に転校しました。大塚中を卒業して近かった文京に入学しました。数学や物理などの理系の勉強が大好きで、横浜国立大学の工学部に進学しました。当時は、大学紛争などがあって大変でした。その後、父の工場を借金とともに継ぐことになりましたが、将来はスポーツ関係が伸びていくと目をつけラケットの生産に取り組みましたが、素材革命で撤退し、現在のストリングマシンに切り替えました。しかし、デジタル革命で工学部で学んでいたアナログの工作機械に関する知識は役にたたなくなり、改めて大学でコンピューターについて学び直しをして、コンピューター制御のストリングマシンを開発しました。従業員10名の中小企業ですが部品は自社生産しています。このため、他社と比べて小回りがきき、部品の耐久性をあげ、壊れなく扱いやすいマシンに進化し続けることで現在の評価を受けるに至りました。

(聞き手: 19期A梶野茂男、19期F安達由美子、20期H大野透、25期A谷光夫 5月6日 Sinfoniaにて取材)

部活動の歴史②

音楽部

疎開先の「元町小」で誕生

昨年「水泳部」の歴史をお送りしました。今年は音楽部の歴史を振り返ってみます。出席者は歴代部長の代表者である神永明彌氏(5期F)、塚本地方氏(12期F)、安達陽一氏(40期E)です。



神永明彌氏



安達陽一氏

「音研」の立ち上げ 昭和25年

神永 私は昭和21年に豊島中学校に入学した。旧制中学校最後の入学生である。(注一)

当時本校は昭和20年4月の空襲で校舎は全焼し、水道橋の近くの元町小学校に間借りしていた。名門「元町小」の音楽室にはライプツヒのブルツナーのグランドピアノが置いてあった。我が校には専任の音楽教師はいず、元町小の竹田庄次郎先生に音楽は教わり、個人的にもピアノを教えて頂いた。また在学中に日比谷公会堂のNHKの青少年シンフォニーコンサートに1年間参加した。部活動は「音楽班」と言う小さな世帯だった。横澤靖夫氏(2期C)が班長でまとめていた。

この頃ちゃんとした「音楽部」にしようとして高橋務氏(3期C、ピアノの名手)が会長、江島利定氏(3期E)が鑑賞部長、横田弘毅氏(3期D)が合唱部長で昭和25年に「音楽研究会」(以



17期-19期の音楽部員

下「音研」と表記)を立ち上げた。昭和25年高2の時初めて後輩ができて、嬉しいことに女生徒も入学してきた。混声合唱ができて楽しかった。小島義郎先生(注2)が音研でバッハの講義をしてくださった。英語の錦織亮先生昭和25年〜29年在籍、後に専修大学)から当時日本では未知のブルックナーについて学んだ。

遊川先生にお会いする

神永 私は身体をこわし、一年遅れて昭和28年(5期)卒業したが、そのお陰と言いつのも変だが、遊川益次先生注



昭和25年(1950)新制高校(共学)となり初の女子生徒入学を迎えた。手前は音研の女生徒 左から 5C長谷川(大郷)節子、5C結城美子、5E矢野(酒井)和子

で一緒に歌えることは楽しみです。

(司会) 12期C 杉本安弘

編集部注

(注一) 現在の学制(6334制)は昭和22年から始まる。それ以前は義務教育は小学校6年だけで、進学先は普通科は5年制の中学校(男子)、高等女学校(女子)があった。

(注二) 小島義郎先生 昭和16年入学(旧一期)、昭和20年卒業し東京外国語学校に進学し、昭和23年〜29年と昭和32年〜35年の二度本校に在職。英語早大名誉教授 NHKラジオ「基礎英語」の講師。平成21年3月逝去。享年81

(注三) 遊川益次先生 東京大学文学部在学中オーデイションで藤原義江氏から合唱を学びリリーダーに。当時の言葉で言うところ「まともな仕事に就かないとお嫁さんを買えないよ」と言われ高校の教師に。最初に赴任したのが本校で、昭和26年〜32年在籍 国語。

生徒歌「あしたのそば」の作詞・作曲者 都立永福高校校長など歴任 89歳(注四) 松下功氏 昭和42年入学の学校群一期生。(22期D) 東京芸術大学副学長・演奏芸術センター教授。日本作曲家協議会会長。なお詳細は4年前の「紫笥」54頁89頁の「直撃インタビュー」をご覧ください。

(注五) 部員数の推移 昭和39年作成の「会員名簿」より、なお顧問は築山博先生(音楽・歴史)、中台澄子先生(数学)、遊川益次先生(国語)です。

●部員数の推移

	卒業年(昭和)	男子	女子	計
顧問		2	1	3
旧一期	20年	5	—	5
旧二期	20年	6	—	6
3期	26年	14	—	14
4期	27年	10	—	10
5期	28年	4	5	9
6期	29年	6	3	9
7期	30年	2	1	3
8期	31年	5	0	5
9期	32年	11	7	18
10期	33年	5	1	6
11期	34年	6	10	16
12期	35年	9	9	18
13期	36年	4	6	10
14期	37年	5	7	12
15期	38年	4	6	10

どで合唱を続けた。仕事で旧東ドイツに行ったが、製鉄所の技術者たちとドイツ民謡合唱し「音楽は人類を一つにする世界共通言語」だと思ひ音研・遊川先生に感謝している。

ハモルと蛍光灯が輝く

塚本 私は昭和32年に入学した(12期)。中学では合唱をやっていたので小さな声で合唱をやっていた。ハモルと音楽室の蛍光灯が明るく輝き不思議だった。当時は神永氏の話のように部活動として活発で卒業後三〜四年の先輩が教えにきてくれました。当時部員は四十数名ありました。活動も熱心でまた仲がよかったです。例えば12期18名から二組のカップルが誕生した。高木夫妻と田中夫妻です。

同じ先生から指導を受けた

安達 ピアノは小学生の時に始めた。合唱を初めて行なったのは中学の時。文京に入学した時音楽部のある先輩から音楽部に誘われた。あまり入る気



昭和26年 音研部員記念写真(3顧問 左から 錦織・小島・築山) 元町小屋上にて

持ちはなかったが入部した。一年の時部員は三十名程でしたが、今お付き合いしているのは五人ほど。当時は先生と言っより先輩が教えに来てくれた。アカペラの時には歌っていたが、僕の場合はピアノを弾いている方が多かった。

松下功氏も音楽部出身

神永 この音楽部から日本を代表する

現代作曲家の松下功氏(注4)が出現しました。松下氏の影響で渡部隆氏(23期H)や田中祥一氏(32期C)などの指導者が出てきて吹奏楽部を成長させた。その後東京芸大出の山田睦雄先生がしっかりと成長させてくださいました。

皆様のお話を伺っていると話つきませんが、現在文京に合唱部がないのはさびしい限りです。その代わりに素晴らしい吹奏楽部が育ち東京校歌祭

活躍する文京生 現役文京生に聞きました

日本ジュニア陸上選手権 関東高校選抜選手権大会 出場決定！

この紫笥第58号が同窓生の皆さんのお手元に届くころ、本校生の澤田イレーネ(3F)さんは関東大会女子100mハードルで一昨年に続いて2度目の優勝を上げ愛知県で10月17、18に行われる日本ジュニア陸上選手権に出場します。また、10月24、25日に群馬県で行われる関東高校選抜新人大会には、アブカリ・ニーナ(2B)さんが、800mと1500mの2種目に、宮島敬太(2D)君が三段跳びに出場します。皆さん是非応援をよろしくお願ひください。

陸上部の概況

現在、陸上部員は1〜3年生の合計が80人で、1〜2年生が62人、3年生が18人在籍しています。女子は30人ほ

ど。シーズン中の練習は週6日間、毎日3時半から7時頃まで走り込みを基本に短距離・長距離・跳躍・ハードル競技など専門競技に分かれて練習をしています。指導に当たっているのは深澤泰先生(短距離)と2名の外部コーチ(男子)です。部員をまとめているのは大平真紀(2E)陸上部長で、このお2人にお話を伺いました。

陸上競技部の実力・実績

初めに7年間の、陸上部の東京都大会・東京都新人大会の入賞種目をご紹介します。()内は「入賞種目数」です。

- 平成21年度 都大会(1) 男4×100mリレー、都新人(1)。新人戦は種目数のみ紹介。
- 平成22年度 都大会(6) 男400mハードル、男4×400mリレー、男走高跳、女100m、女4×100m

- mリレー、女走幅跳、都新人(13) (男子総合8位、女子総合3位)。
- 平成23年度 都大会(6) 男400mハードル、男5000m競歩、男4×400mリレー、女800m、女400mハードル、女5000m競歩、女4×100mリレー、女走幅跳。(女子総合5位)。都新人(6)。(女子総合8位)。
- 平成24年度 都大会(9) 男5000m競歩、男走幅跳、男8種競技、女100m、女200m、女400mハードル、女子5000m競歩、女4×100mリレー、女走幅跳。(女子総合5位)。都新人(6)。(女子総合8位)。
- 平成25年度 都大会(8) 男400m、男110mハードル、男4×400mリレー、男8種競技(2名)。(男総合8位)。女100mハードル、女5000m競歩、女二段跳、都新人(14) (男子総合5位、女子総合5位)。
- 平成26年度 都大会(11)、男400m、男800m、男400mハードル、男5000m競歩、男4×400mリレー、男二段跳、男8種競技(男子総合6位)。女800m、女走幅跳(2名)、女二段跳。都新人(10) (女子総合5位)。
- 平成27年度 都大会(10) 男400mハードル、男4×100mリレー、

活動をしています。昨年は、上野の東京都美術で12月13日(土)〜20日(日)にかけて開催された「第25回中央展」で当時2年生の多田奈緒子さんが、奨励賞を受賞しました。文京高校では6年ぶりの快挙です。

多田奈緒子さん 「夢のよみな風景」で 奨励賞受賞！

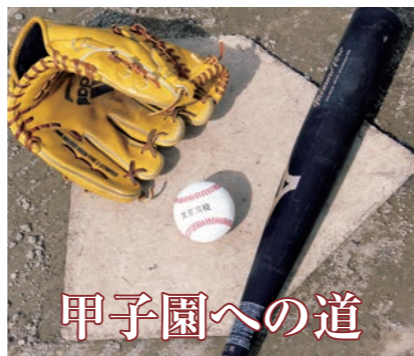
昨年の同展の参加校数は都・私・国公立を含め、過去最大の118校となりました。展示作品数は1000点を越えるとのこと。現在の美術部員は1年生6名、2年生6名、3年生8名の24名で全員女子です。部長は藤田慧(2C)さん、顧問は岸野仁志(油絵)先生です。

部活動は、「中央展」に向けての作品制作がメインです。応募作品は油絵の場合高校生は50号まで。絵の大きさは号数で表します。1号がハガキ一枚のサイズなので、Pサイズ(風景)の場合、1.167×803mmとかなり大きなサイズになります。50号ともなると、作品の構想をつくり(かなり時間が掛かります)次に作品の色のイメージを決め、布に木炭で

デッサンをしてから、キャンバスに向かって書き始めます。日頃の部活をへて、7月下旬に3泊4日の合宿をします。合宿所は日比谷高校の勝浦の寮を利用させてもらっています。ここでは、水彩画でスケッチをして持ち帰ってから、50号に取り掛かります。昨年は「中央展」への出品は5点でした。今年は7点を予定しており、2年生は50号、1年生は30号です。奨励賞を受賞した多田さんの作品は勝浦から見た都心方向の風景ですが、写生だけではなく多少画面を再構成してあるとのことでした。現在は、ひたすら書き込み中だそうです。部活の時間は誰も話さず黙々と作業をしており、毎日、先生がアドバイスをしています。

最後に、紫雲祭の入り口のアーチは美術部が原画を構成し、生徒会と協力して仕上げたそうです。P.25のアーチの写真をご覧ください。

(取材9月25日 19期A 梶野茂男)



甲子園への道

激闘14回 東亜学園に勝つ

第97回全国高校野球選手権大会東京都大会において我々は初戦で強豪東亜学園と対戦。九回二死から代打上藤の二塁打で同点とし、延長14回の熱戦の末、度々のピンチを守りきり競り勝った。四回戦では優勝候補帝京と対戦し、序盤にリードされながらも五回に3安打2四球で4点を挙げ意地を見せた。強豪校と充分戦える目途が立ち、梨本監督も良い船出となった。今年も神宮

▶2回戦	7月14日	神宮球場
文京東亜学園	010 003 001 000	13 9
京修	200 001 200 000	10 6
▶3回戦	7月18日	駒沢球場
文京	020 210 50X	10
京修	032 020 000	7
▶4回戦	7月19日	神宮球場
文京	000 040 0 4	
帝京	061 020 4 13	
		(7回コールドゲーム)

男走幅跳、男二段跳、男8種競技、女100mハードル、女5000m競歩、女走幅跳、女二段跳、女7種競技、都新人(8) (女子総合6位)。

●都大会通算入賞種目数(7年間通算51種目) 総合対校得点入賞3回。都新人大会通算入賞種目数(7年間通算) 61種目、総合対校得点入賞7回。この成果を総合すると、都立文京高校の陸上部の実力は、

都連続ベスト8以内
共学校連続ベスト4以内
と言えることでした。

今年の最終的な成果はまだまとまっていませんが以上が概略です。詳しくは文京のホームページをご覧ください。

陸上部OB/OGの皆さん、また、陸上部を応援する同窓生の皆さん、同窓会に寄付をお寄せください。同窓会を通じて支援して行きます。

(取材9月25日 19期A 梶野茂男)

美術部紹介

美術部では、毎年東京都高等学校文化連盟による美術部作品展である「中央展」に向けて作品の出品を目指して



四月より母校 野球部出身の梨本浩司先生が監督として就任

ました。先生は34期生で都立城東監督時代に甲子園に出場しています。今度は母校で出場しようとして張り切っています。皆様のご協力をお願いします。

後援会に入会のお願い

野球部後援会「球紫会」では卒業生の皆さんにも甲子園出場を応援していただきたく入会をお願いしています。年会費は二千円です。会費は主に遠征費に充てられます。作新学院、前橋商業、前橋高校、水戸桜の牧高校などに遠征試合をしています。もっと甲子園クラスの学校と対戦しないとその強さが実感できません。ご協力をお願いします。



学校と対戦の強さが実感できません。ご協力をお願いします。



ビクトリアピークにて

(無形文化財)に登録されて以来香港でも日本食ブームです。

最近では「俺の割烹」が日本からやってきました。オープンした当初は話題になりましたが今は静かに営業しているみたいです。

新しい店もかなりできてますが閉店する店もそれを上回っているような現状です。生存競争がかなり激しい土地だと感じます。家賃が高いので売り上げがなくなればやりくりできなくなります。

だから日本人スタッフを一人でもい

勤務先 ① 香港帝苑酒店
The Royal Garden 1F 稲きく
69 Mody Rd, Tsim Sha Tsui East, HK
電話 +852 2733 2933

② IFCフォーシーズンズホテル 4F 稲きく
8 Finance Street, Central, HK
電話 +852 2805 0600

(編集部注 後藤さんは文京3期生の辻静雄氏が創設した、大阪あべの辻調理師専門学校を卒業し、著名な日本料理店東京吉兆に28年在籍してスカウトされました。奥ゆかしい方で、最初の原稿ではこのことに全く触れず、こちらから聞き出して明らかにしてくれました。)

- ◎転出
- 木村 英一 数学(退職)
 - 森田 深雪 数学(石神井)
 - 山岸 啓一 数学(向丘)
 - 蒲 達也 理科(八王子東)
 - 榎本 洋一 理科(墨田川)
 - 市川 幸一 保体(王子総合)
 - 井上 裕徳 英語(三田)
 - 高安真有子 英語(深沢)
 - 渡辺 篤 国語(文京・再任用)
 - 櫻井 仁美 国語(文京・再任用)
 - 林 美奈子 理科(文京・再任用)
 - 成田賢太郎 地歴(非常勤教員・退職)
 - 山本 裕 理科(非常勤教員・退職)
 - 勅使河原本和 経営企画室長(退職)
 - 不二山節子
- ◎転入
- 北特別支援学校・主事(再任用)
 - 福田 俊輔 数学(杉並工業)
 - 樋口千恵子 数学(田柄)
 - 関 朗彦 理科(武蔵丘)
 - 今門 泰久 理科(新規採用)
 - 梨本 浩司 保体(広尾)
 - 横溝 泉 英語(小金井北)

教職員人事異動(平成27年度)

- 竹原 義和 英語(教職員研修セ)
 - 神田 亮一(飛鳥)校長(非常勤教員)
 - 二島 毅之 数学(西国)非常勤教員
 - 永沢 延夫 化学(城東)非常勤教員
 - 石塚祐一郎 経営企画室長
- (大泉特別支援学校)



早月 大盃 (花言葉…節制、節約)



ウサギギク (花言葉…愛嬌)

海外同窓生便り⑮

香港で日本料理に生きる

後藤 正行
36期G組

東京吉兆から香港へ

香港に来て、2年。香港に来たきっかけは、運命が思いえない出会いからでした。



毎朝魚河岸へ買い出しをしていた3年前、マグロ屋でいつものように出くわす人に声をかけてもらい香港行きのお符をもらいました。

しかし最初は悩みました。「稲きく」という有名な日本料理屋の総料理長のスカウトだったんです。条件的には申し分なかったのですが。

香港行が決まると先方の会社と契約するために試食と言ったテストが待っていました。社長や会社の重役に料理を認めてもらうって入社することが条件でした。試食は2日間で懐石料理を2コースフルで用意するというもので初体験でした。初めての調理場で一人で料理を作らなければなりません。仕込みも一から、料理の器も何があるのか不明ではイメージがわきません。人生最大のプレッシャーでした。でも幸い香港に行くために忙しくて、試食のことを余り考えていらなかったことが後々によかったのです。

「越えられる壁しか与えられない。」「為せば成る為さねばならぬ何事も。」

試食の時はアクシデント続出でした。でもその度にこれを経験させてい



稲きくの全スタッフと(中央筆者)

ただいてありがたいと何故かそう思えました。28年間同じ会社について、ゆるま湯につかっていたから身体も心もどこか刺激を求めていたのでしょう。ほんと良かったです。試食をもしパスできなくても、全力は尽くしたし美味しいと綺麗な言葉ももらえたし悔いはありません。結果は「合格」。

認めてもらったという感覚は今まで味わったことのない喜びで気持ちのいいものでした。しかし、入社が決まっても家族のこともあり、単身赴任をせざるをえないという大きな問題があり

ました。でもなんとか解決して海を渡りました。

香港は親日だからでしょうか、日本料理は無くしてはならないものになっているように感じました。街のどこかに日本料理屋さんが存在しています。

それはなぜかと2年生活してわかりました。和食イコール美味しいからです。

でも香港人が料理長のお店もたくさんあります。全部のお店が美味しいかと聞かれたらこう答えます。日本人料理長がいる店がやはり美味しいものを提供してると。

香港スタイルの日本料理

だから料理屋さん、特に有名なホテルの中の日本料理屋の料理長は日本人でなければ好印象を与えないでしょう。

料理を考えていてこれだけは言えません。日本スタイルをそのまま出しているお客受けしません。和+香港スタイルで構成したメニュー作りをしなければいけません。

2013年に日本料理が世界遺産

奨学金特集

第四回奨学金授与式

4月12日(日) 母校進路学習室において第67回文京高等学校同窓会総代会の開催に先立って、一昨年度からスタートした「難関大学合格奨学金」第4回授与式が行われ、今年度は母校から16名の推薦を受け同窓会が9名を選定しました。左記の9名の対象者に杉本会長から金一封が授与されました。当日は、8名が出席し、一人一人に奨学金が授与されました。また、7



月11日(土)の役員・常任幹事会に先立って4月に出席出来なかつた一人に改めて授与されました。

国立大学5校・7名

- A組 宮澤 篤史 茨城大学 人文学部
 - B組 浅川 瑠海 東京学芸大学 教育学部
 - B組 瀬田 尚也 千葉大学 法政経学部
 - C組 彼島 瑞生 筑波大学 情報学群
 - E組 太田 風馬 東京学芸大学 教育学部
 - H組 加藤 謙弥 首都大学東京 健康福祉学部
 - H組 高橋 勁己 千葉大学 工学部
 - H組 平田 竜土 首都大学東京 都市教養学部
 - H組 松本 兵亮 東京理科大学 理学部
- (写真 25期A 谷 光夫)

平成26年度(第67期生他) 大学・短大・専門学校合格状況 (人数は延べ人数)

国立大学

大学名	人数
茨城	1
筑波	1
埼玉	3
千葉	3
東京海洋	1
東京学芸	2
電気通信	1
千葉保健医療	2
首都大東京	2
国立大学 合計	16

私立大学

大学名	人数
上智	5
東京理科	6
慶應義塾	1
早稲田	7
早慶上理 小計	19
青山学院	11
中央	9
法政	39
明治	20
立教	27
MARCH 小計	106
成蹊	6
成城	19
明治学院	19
獨協	28
國學院	9
武蔵	10
学習院	10
成成明獨國武学 小計	60

大学名	人数
日本	46
東洋	98
駒澤	19
専修	17
日東駒専 小計	180
神奈川	4
大東文化	13
東海	5
亜細亜	21
拓殖	7
帝京	10
国士館	12
跡見学園女子	5
大妻女子	10
学習院女子	1
神田外語	3
杏林	5
玉川	8
工学院	14
芝浦工業	14
順天堂	4
昭和女子	4
東京家政	10
東京電機	16
東京経済	11
東京都市	2
東京農業	13
東京女子	1
日本女子	4
文教	14
武蔵野	8
その他	193
私立大学 合計	814

短大合格者数

短大名	人数
青山学院女子	2
東京農業大学	1
東京家政大学	3
その他	6
短期大学 合計	12

主な専門学校合格者数

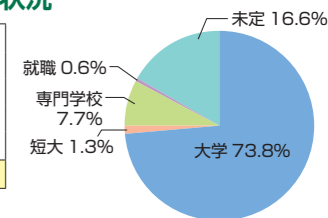
専門学校名	人数
都立看護	7
日大付属看護	3
日本外国語	4
その他	21
合計	35

就職者数

国家公務員(内閣府)	1
航空自衛隊	1

現役卒業生進路状況

大学	231
短大	4
専門学校	24
就職	2
未定	52
計	313



私の人生設計

奨学金小論文

留学体験と国際ボランティア

私は将来、国際ボランティアに参加したいと考えています。その心に決めたいと考えると、高校一年生の時に経験したニュージーランドへの一年留学です。私は東京都の留学制度の研修生として高校一年生の時に留学をすることが決まりました。それから留学までの期間、国内で各界で活躍されている著名人の方々の講演を聴く機会があり、国連難民高等弁務官事務所の職員の方のご講演が私を変えました。それまで、世界の貧しい国々、人々がいると言ったことは知っていましたが、多くの写真や話の内容に衝撃を受けたと共に、職員の方々が貧困層の人々にされている支援に今まで以上に強い興味を持ちました。そして、留学中には課題研究として「世界の貧困」をテーマとして、ニュージーランドや日本などの先進国とアジア・アフリカの貧しい国の貧困について調べ考察しました。よ

3年F組 麦田 菜々子

り一層、国際ボランティアに携わりたいと思つた機会となりました。国際関係学科進路に進学したいと思います。貧困について考えるには、歴史、経済状況など多方面から考える必要があると思ひます。ですから、必ず志望している大学に合格して、学びたいです。百聞は一見にしかずとも言いますから、在学中に長期休みを利用して短期で現地に足を運びたいとも考えています。座学だけに頼らない真の洞察力を養いたいです。

国際関係学科進路と英語教師へ

将来のために大学は国際関係学科に進学したいと思います。貧困について考えるには、歴史、経済状況など多方面から考える必要があると思ひます。ですから、必ず志望している大学に合格して、学びたいです。百聞は一見にしかずとも言いますから、在学中に長期休みを利用して短期で現地に足を運びたいとも考えています。座学だけに頼らない真の洞察力を養いたいです。

私一人が貧困について考えたりボランティアしたとしても、残念ながら現状は余り変わらないのも事実だと思います。だから、大学在学中に教員免許を取得して高校の英語の教師になって、将来に役立つ生きた英語と世界の国際問題についても高校生に興味を持ってもらいたいです。高校で次世代の優秀な人材を育てつつ、国際ボラン

ティアに参加して、貧しい人々の役に立つことが、私の夢であり一生の目標です。

(注 小見出しは編集部でつけました)

講評と解説

今年度のテーマは、新入生での久保校長の式辞にヒントを得て決定しました。また、同窓会長が新しくなった機会を捉えて大きく二点方針を変えたことにしました。

一点目は、「同窓会 在校生支援奨学金」の小論文の制限字数八〇〇字(二〇〇字(厳守))を、七〇〇字程度(八〇〇字迄(厳守))にしたことです。二点目は、小論文の募集期間を連休明けの五月十二日(六月二十日迄)の一ヶ月余りから、四月二十一日(五月十五日迄)の二週間余りへと短縮したことです。

この変更の最大の狙いは、応募者を増やして奨学金を支給する生徒数を増

やし、出来れば三年生の応募者を増やしたいと考えており、その狙いは成功しました。

今年の応募者数は二年生が15名(昨年12名)で男子が8名(7名)、女子7名(5名)で、合格者は、男子6名、女子4名の計10名でした。

二年生は37名(昨年15名)で男子が14名(2名)、女子23(13名)と倍増しました。合格者は男子6名、女子14名の計20名でした。恐らく、進級直後の目標を立てやすい時期と連休を挟んだことが大きかったのだと思います。

講評 選考委員全員一致で麦田さんの小論文を選びました。それは、結論を冒頭に持ってきて、何故そのように考えるに至ったかを、自分の留学体験と事前研修を通じて問題意識をもったこと、留学時の課題研究で知ったことをまず自分の言葉で述べていることです。そして、目標とする国際ボランティアに参加するための進路先や語学力や必要な学問領域と目標に近づくための職業としての英語教師など、自分の「人生設計」とするのに対応しい結論を序論・本論・結論と端的にまとめている事です。

同窓会ニュース

平成27年度総代会開催

4月13日(日) 母校進路学習室にて
 学年幹事81名(委任状提出者を含む)
 役員・常任幹事18名が出席して総代会
 が開催されました。総務部長より本日
 の総代会が成立する旨報告があり、開
 催宣言がなされました。

杉本同窓会長の挨拶に始まり、同窓
 会も昭和23年の設立以来、同窓生のご
 協力を頂き「こ」に「第67回総代会」を
 迎えました。秋に開催される「同窓生
 の集い」は23回を数え参加者は400
 名を越しております。さらに母校との
 絆も強く「総代会」「集い」「役員会」
 などは全て母校開催ができることには



のび支援もよろしく願っています。
 杉本会長を議長として議案審議に移
 りました。

第1号議案 平成26年度事業報告

杉本会長の活動総括に続いて各部
 (総務部・会員部・会報部・ホームベ
 ジ部・集い部・催事部) が事業報告を
 行いました。母校支援・奨学金・卒年
 優秀者表彰について会長より報告をい
 たしました。

第2号議案 平成26年度決算報告並び に監査報告

決算報告を有賀会計部長より説明が
 あり、監査報告を大川監査により報告
 を行いました。議案審議に移り第1号
 議案並びに第2号議案は、拍手で承認
 されました。

第3号議案 平成27年度会長 承認の 件

大川監査に議長を交代。平成27年1
 月17日(土)の第5回役員・常任幹事
 会にて小林洋一郎氏(18期B組)が会
 長に選出
 された旨
 の報告が
 あり、総
 代会での
 承認を計



感謝しております。また、今後も学年
 幹事の方々には、「役員」「常任幹事」
 としてさらなるご協力を頂きたいと
 思っております。

国公立、私立難関大学合格者への奨
 学金授与に移り学校より推薦頂いた中
 より9名を選出し、当日出席の8名に
 杉本会長より授与いたしました。

来賓の久保淳校長先生よりご挨拶を
 頂きました。今年の卒業生は、大変良
 い進学成績を収めました。国公立は大
 昨年の10名から17名に増え、有名私大
 への合格も多く延合格者数は780名
 (卒業生2310名)であり複数合格者
 が多くなり学校のレベルも高くなりま
 した。近隣他校との比較においても大
 きく伸びています。新入生は9クラス
 になり全校では1036名になり都立
 最大校となります。今後も教職員一丸
 になり取組んで参ります。同窓会から

り全員一
 致で承認
 されまし
 た。続け
 て小林新
 会長より



平成27年度役員人事が発表され全員一
 致で承認されました。同時に杉本安弘
 氏(12期C組)を名誉会長に推挙し承
 認されました。

第4号議案 平成27年度 事業計画 (案)

小林新会長より活動方針に続いて各
 部が事業計画の発表を行い、母校支援・
 奨学金・卒年優秀者表彰について小林
 会長より説明をいたしました。

第5号議案 平成27年度予算(案)

平成27年度の予算案の説明を隅田会
 計部長より行いました。第4号議案並
 びに第5号議案は、拍手で承認され総
 代会は終了しました。
 その後、学年幹事の方々と役員・常
 任幹事で懇談会に移り自己紹介など情
 報交換を行いました。同時に本年の「集
 い」招待期幹事会第一回を開き11月に
 向けてスタートを切りました。定刻を
 回り17時過ぎに皆さん母校を後にしま
 した。(写真 25期A 谷 光夫)

SATAKI Architects Office
 建築設計・監理
神建築事務所
 一級建築士
 26期F 神 恒 一
 震災建築物被災度区分判定
 復旧技術者
 〒174-0074 板橋区東新町2-17-8-101
 Tel.03-3972-1380 Fax.03-3972-1381

弁護士
 25期F **藤澤知之**
 〒170-0002 豊島区巣鴨3-25-8
 第二扇屋ビル5階
藤澤法律事務所
 http://www.bengo.info
 Tel.03-3949-3770 Fax.3771

スペイン王立舞踊演劇高等芸術学院
 (コンセルバトリオ・デ・マドリー) 公認師範
 フラメンコ舞踊
 21期G **小林伴子**
 ラ・ダンサ
 〒169-0075 新宿区高田馬場4-8-2
 Tel & Fax 03-3360-6656
 http://www.la-danza.net

NIT 日本工業大学
 理事長
 14期F **柳澤 章**
 〒345-8501
 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
 Tel. 0480-34-4111 (代表)

株式会社 藤富士建
 13期C **鈴木 孝**
 建築・不動産
 TEL. 03-3910-3208
 大塚・母校近くです。

有賀慶子税理士事務所
 税理士
 12期F **有賀慶子**
 (野口)
 〒101-0051 千代田区神田神保町2-14
 朝日神保町プラザ 908号室
 Tel.03-3221-0375

Modica
 新築/リフォーム設計監理
 41期B **石井 亨**
 株式会社 **モヂカ** 一級建築士事務所
 ishii@modic-a.com
 〒154-0002 東京都世田谷区下馬6-5-8-302
 TEL03-5734-1024/FAX03-5734-1025

株式会社 トウリハウジング
 代表取締役
 30期G **山田 正明**
 〒115-0045 北区赤羽2-16-10
 エバーグリーン2F
 Tel. 03-5249-7115
 URL http://www.touri-h.co.jp/

有限会社 内田製作所
 代表取締役
 27期B **内田 誠**
 MOBILE 090・1992・1358
 本社 〒174-0051 板橋区小豆沢2-35-3
 Tel.03-3966-3596 Fax.03-3966-6822
 第一工場 〒333-0844 川口市上青木1-9-18
 Tel.048-256-5779 Fax.048-256-5785
 足立倉庫 〒123-0872 足立区江北4-19-10
 E-mail:uchidass@mb.infoweb.ne.jp

宮本智法律事務所
 弁護士
 18期H **宮本 智**
 〒169-0074 新宿区北新宿1-8-23
 アムハードビル7F
 事務所 Tel.03-5386-6911(代)
 自宅 Tel.03-3926-5354

株式会社 オフィス・オオカワ
 代表取締役
 16期E **大川 衛**
 〒170-0013 豊島区東池袋1-20-2
 池袋ホワイトハウスビル608号室
 TEL. 03-6907-4515 FAX. 03-6907-4533
 (社) 東京都宅地建物取引業協会会員
 不動産売買・賃貸仲介業 不動産管理業 損害保険代理業

大正大学 (四学部19コース)
 名誉教授
 14期G **平井 宥慶**
 大学住所
 〒170-8470 豊島区西巣鴨3-20-1
 Tel.03-3918-7311(代)
 文京高校のすぐ近くです

内藤歯科医院
 歯学博士・臨床研修指導医
 47期B **内藤 裕 義**
 文京区千駄木4-8-6
 Tel 03-3824-6482
 平日22時迄診療

有限会社 鳥海山麓 齋藤農場
 代表 45期B **齋藤 武**
 コシヒカリ・ササニシキ・ミルキークイーンなど
 鳥海山の麓の棚田で様々なお米を生産販売しています。
 お気軽にお問い合わせください。
 〒999-8304 山形県飽海郡遊佐町白井新田字藤井北33番地の2
 Tel&Fax 0234-71-2313
 http://www.10.ocn.ne.jp/~f-saito/

安全帯を使う! 明るく挨拶
ユニプロ株式会社
 超音波塗装剥離工事
 東京都塗装工業協同組合員
 代表取締役
 41期B **立石 一真**
 〒113-0022 東京都文京区千駄木2-47-4
 電話 03-5834-1669 FAX 03-5834-1779
 携帯電話 090-8330-5850
 http://www.uni-net.ne.jp/unipro/
 e-mail tateishi@uni-net.ne.jp

東洋造機株式会社
 代表取締役
 20期G **土田 明**
 〒352-0016 新座市馬場2-6-5
 TEL. 048-478-7128 FAX. 048-478-7847
 E-mail:akira@toyoz.co.jp
 http://www.toyoz.co.jp

MAM
MAMTEC (マムテック)
 Machine tool & Manufacturing Technology Consulting
 代表 19期I **清水 伸二**
 上野大学名誉教授
 上野大学理工学振興会会長
 〒174-0073 東京都板橋区東山町20-8
 携帯TEL: 080-3505-7146
 FAX: 03-3958-8450
 E-mail: s_simizisophia.ac.jp

弁理士
 19期H **堀田 実**
アサ国際特許事務所
 〒108-0014 港区芝5-26-20
 建築会館4階
 Tel.03-5476-6355
 Fax.03-5476-7244
 E-mail:asa@pp.ij4u.or.jp

入学七十年と一金会

今年には戦後七十年に当たるが、私たちが文京高校（入学当時は旧制豊島中）の新制二期生にとっても、入学七十年である。

昭和二十年四月十二日、空襲警報中に入学式。その日二度だけ教室に入ったのを覚えている。机と椅子が一体になっただけで、がっかりと重かったのを、持ち上げようとした時の感触で記憶している。

翌十二日夜、大空襲で校舎全焼。それから毎日焼け跡片付けである。見渡す限りの焼け野原、目に付くのは所々に有る焼けたコンクリートの中層ビル。あの頃大塚駅のホームからはくつきりと富士山が見えたが、あの光景はいつ頃まで続いたのだろうか。

学校の隣の焼けビル（都有）の瓦礫を始末し、都立九中（現北園高校）から余った黒板や机・椅子などを、生徒たちの人力で運んで来て、少しずつ授業が始まる。交替で授業を受けながら校庭を耕して畑にした。

池袋は当時も交通の要衝だった。国鉄の山手線・赤羽線、私鉄の東武・西武線、都電は池袋を終点に都心へ行く線と、池袋駅からは少し離れているが、今も唯一残っている口ノ出町（東池袋）

を通るの二線である。

大塚は、山手線と都電（現在の荒川線とバス路線となった錦糸町行き）の二線である。高層の白木崖アパート（今の大塚ビル）や賑やかな仲見世（天祖神社の参道）もあって、買い物や遊びの場所。池袋は郊外に出かける時の出発点、と言つのが、子どもの頃のイメージである。

焼け野原になっても、交通機関はすぐに復旧され池袋は失うもの小さかったのに対して、大塚はアパートも仲見世も焼け残った。

池袋はその後背地に多くの疎開人口をもっていた上に、焼け出されて移って行った人たちも多い。仕事や勉学で池袋に出て来る人は、超満員の電車で揺られてくる。農家からの食料品をはじめ、種々の生産物も運ばれてくる。ヤマシ市は日ごとにくれあがっていった。

池袋近辺に住む生徒や、私鉄で池袋を通って通学した生徒たちにとって活気に溢れ、日々変貌していく池袋は素晴らしい遊び場であった。

豊島中一年生の九名と、他中学の一名が池袋で遊んでいるうちに、やがて仲間意識を自覚するようになる。彼らは映画の「十戒」をヒントに、十人の仲間を「十云」と称することになる。多感な中学・高校の六年間を共にした



クフス会の定例開催日は、毎年7月の第一金曜日、と決めています。来年も元気な姿で再会を約束して解散しました。 文責：伊東映二・福本健次

隅田幸男氏（4期C組）「第14回村上記念賞」受賞

本年5月28日「第68回日本輸血・細胞治療学会」席上で理事長半田誠氏から表彰を受けました。隅田氏が、心臓血管外科医として臨床の傍ら本学会を含む国内外の学会活動を通じて冷凍血液の開発や自家造血幹細胞移植の実施等我が国の細胞凍結の先駆者として輸血医療や低温医学の発展に尽力してきたこと、また、特筆すべきこととして、未だ在野において私設研究所を運営し精力的に研究活動を続けていること、から、その業績に対し、「第

彼らは、大学では別れはしたが、結束は崩れなかった。社会人になると、互いに応援したり、利用したり、温泉壺日ゴルフなど、大人の遊びを楽しむ。仕事の関係や趣味が縁で、仲間に加わってくる同期生も出て来る。

八十代の高齢になった方でも「十云」の初めから続いている者、若い頃に仲間になった者、私のように近年になって加わった者、様々であるが、年を重ねると遠出の旅行やゴルフの旅は体力的に無理になり、集まりのスタイルもまた変化してきた。

近年だけを見ても二〇〇二（平成一四）年から七、八年は、忘年会といった会合が主体だったが、二〇〇九年からは、現在の「一金会」になったと言つ。今年の一月、最初の集まりは九日であった。奇数月の第一金曜日が定例だが、一月二日は三日で集まりにくい。で、第二金曜になった。近頃は現れない仲間が、埼玉の奥の方からやってきた。三月は定例通り六日。五月は一日になる。

会場は神楽坂の老舗そば屋の「翁庵」その二階と決まっている。テーブルの部屋で椅子席で十四、五名が集まれる部屋で有る。いつも十名前後が参加。午後の二時間程度。

ビールの乾杯に始まり、あとは飲みたい者は各自が注文。飲まないものは

25期同期会開催報告



ホテルサンルートプラザ新宿「芙蓉」

2014年9月28日「祝遠暦 文京高校25期会」を開催しました。

同期生70名の参加申込みを頂き、幹事一同、心から嬉しく感激でした。

ご参加頂きました皆さま、オクラホマミキサーや校歌合唱、も楽しかったですよ！

何か赤いもの、ちょっと温かくなっただ♡…そして、

そして集合写真、無事に自宅まで持ち帰って頂きましたか？二次会もそれぞれ盛り上がったと報告が届いています。

先生方もありがとございました。見た目の年齢差は感じられず受付でも戸惑うこと多々、失礼がありましたらお許しください。

なお当日の楽しい写真をお持ちの皆さま、メールアドレス bunkyo704_733_25ai@yahoo.co.jp にお送りください。データをまとめて、次回同期会にて上映したいと思います。

そば屋らしい料理がでているのでそれを食べながら、まずは欠席者の動静の報告から始まって、あれこれと移って行く。同病相慰めたり、耳寄りな話を聞いたり、生徒の頃の思い出話に盛り上がったたり、いつの間にかそばを馳走になる時間かやって来る。

あ、そっだ。二二日中午に五月の会の出席を幹事に知らせなければ。 「一金会」の長寿を祈る。

3期A組 太田敏夫

4期C組クラス会

平成27年7月3日（金）「4期C組クラス会（第58回）」を開催しました。11名の出席でした。開会に先立ち隅田君が「日本輸血・細胞治療学会」から「第14回村上記念賞」を受賞した旨紹介があり、本人から受賞の喜び・受賞の内容について話がありました。

年寄集団「三人寄れば、病気の話」に話題が集中しましたが、N君の話題を明るい話に変えようの発言で、一転高校在学時代のロマンスの話に盛り上がり、また、食糧難の時代いくらかでも食い扶持の足しにと荒川十手に薩摩芋を植えた、その収穫の量が多かった少なかったとの話題で喧々譁々。元町小学校で6年間勉強した思い出話に花が咲き、楽しいひと時になりました。



今回の同期会開催をもちまして、学年幹事の交代をさせていただきます。新学年幹事はA組 谷光夫 B組 荒井三紀夫の二人です。

最後になりましたが準備から当日担当任務まで無理難題ご協力くださいましたクラス幹事さん、世話役を買って出てくださいました有志の方々、協賛金等お寄せ頂いた皆さま…「感謝です、ありがとうございます」

卒業記念の指輪、キーホルダーをお持ちの方は12名でした！記念品プレゼント★

最後全員ジャンケンで男女各一名に赤い…愛用してくださいね！

B組 加藤 信輝 G組 隅田 彰子



紫雲祭が9月12日(土)～13日(日)に開催されました。同窓会として、①在校生に同窓会の存在をアピールすること、②同窓生に母校を気楽に尋ねてもらう機会として毎年参加しています。今年の会場は2階21教室、①文京の歴

紫雲祭に参加
催事部長 20期H 大野 透

史、②海外からのレポート(36期G後藤止行さん)、③大塚駅周辺の名所、④見学会を実施した神楽坂の紹介、⑤伊能忠孝の測量図の展示の他、第21回東京校歌祭の映像を放映しました。
来場者は、文京高校の在校生・卒業生・PTAの他、文京高校に進学を考えている小・中学生の親子連れ、周辺の住民の方々も含め、2日間で約400名以上の方が見学会に訪れました。
アンケートによると、在校生から文京の歴史を初めて知った、中学生から高校選びの参考になった、写真があつて



第22回東京校歌祭に参加
秋恒例の東京校歌祭が平成26年11月1日(土)杉並公会堂で開催されました。前回まで日比谷公会堂でしたが、東京都財務局HPで公開されている構造耐震指標のIS値が0.46(0.30～0.90は倒壊し、又は崩壊する危険性がある)と低いため、昨年杉並公会堂に変更となりました。日程も例年10月第1土曜日でしたが、会場変更に伴い1ヶ月遅れの開催となりました。
日程の変更と参加者の高齢化による欠席者が増加したが、新しく20期の女性3名と40期の安達陽一さんのお声かけで例年の参加者数を確保、吹奏学部24名を含め55名の方に参加いただきました。

第22回東京校歌祭に参加

わかりやすく勉強になった、文京高校の校歌が流れていてよかったですなどの意見が多数ありました。
毎年この時期に開催されますので、来年は久しぶりに母校に足を運んで、青春時代に過ごした懐かしい思い出に浸ってみてはいかがでしょうか。

参加校は、都立高校16校の他、東京大学、一橋大学、慶応義塾大学、早稲田大学の特別参加を含め合計20校。文京高校の曲目は、①二中校歌(昭和15年～終戦)、②生徒歌「あしたのぞめば遙かなる」(昭和30年～43年)③文京高校校歌(昭和44年～)の3曲を歌いました。また、出演の順番が最後のため全員合唱の「あおげば尊し」も壇上で歌いました。
出演する前、安達さん小森さん達の指導のもとに杉並公会堂の控室で練習を行ったので、吹奏楽部の生演奏にもうまく調和することができました。また、大きな拍手をいただきました。また、長年の課題であったタスキが完成したスキをかけて一体感をもって参加することができました。
今年は11月3日(火)文化の日、会場は昨年と同じ「杉並公会堂」です。12時30分の開会式あと最初の出演です。同窓生と在校生との絶好の交流の機会となりますので、1曲でも歌える方や見学のみの方も大歓迎、友人を誘って是非ご参加ください。

26期C組「還暦クラス会」開催



26期卒C組の「還暦記念クラス会」を9月12日(土)、ホテル第一イン池袋にて開催しました。
担任だった大田二郎先生以下総勢23名が集まり、クラス会としては二年振りでしたので大分盛り上がりました。
来年三月に同会場で26期卒A組の「還暦記念」を開

42期の2次会を開催します

42期の2次会を開催します。既に遠くは仙台から駆けつけるところ方もいらっしゃいます。是非ご参加下さい。お待ちしております!!

記

開催日時：集い同日17:00～19:00
会場：大塚駅または池袋駅周辺を予定
会費：5500円前後を予定
※準備の都合上、出欠席のご連絡頂けると幸いです。

以下、インターネットのページにご記入頂くか、学年幹事のメールアドレスにご連絡ください。
http://goo.gl/forms/D0meiRWX2
学年幹事：D組 湯田・C組 樽美(旧姓 鈴木)
連絡先：tame1971@gmail.com

ソフトテニス部OBOG会の活動報告

6月28日(日)午後 懐かしの母校のコートに迷選手23名と当時の顧問であられた吉野哲也先生が集い、ソフトテニス(昔は軟式テニスといいました)を楽しみました。
集まったのは集合写真では前列中央の吉野先生を挟んで、還暦周辺の世代

の22期～27期14名(3名写真していません)と、最近卒業した65期～67期9名でした。
OBOG会は毎年2回、母校のコートでテニスをして、その後懇親会を行っています。懇親会だけの出席者も大勢います。

なにしろ、ベテランOBOGは、はるか昔の杵柄でテニスをするのですから、大変大変。気持ちはボールを追っていますが、なにしろ足が動きません。それでもテニスが始まると、現役時代と同じ気持ちになるのが不思議ですね。

OBOGのホームページも持っているのじゃ。そのアドレスは
https://sites.google.com/site/bunkyousoftenissubobogkai/
健康第一 皆様お疲れ様でした
今度は秋に開催します。

22期C組 有賀 一郎



2年後にまた元気を会わねばならぬ!

平成27年度 都立文京高校同窓会 予算案

平成27年4月1日～平成28年3月31日
会長 小林 洋一郎 (18期B)

Table with 2 columns: 科目 (Category) and 予算額 (Budgeted Amount). Total budgeted amount is 13,941,463.

Table with 2 columns: 科目 (Category) and 予算額 (Budgeted Amount). Total budgeted amount is 8,166,463.

平成26年度 都立文京高校同窓会 決算報告書

平成26年4月1日～平成27年3月31日
会計部長 有賀 慶子 (12期F)

Table with 2 columns: 科目 (Category) and 決算額 (Actual Amount). Total actual amount is 12,586,102.

(注1) 決算額 25年度卒業1名、26年度卒業257名

Table with 2 columns: 科目 (Category) and 決算額 (Actual Amount). Total actual amount is 5,770,639.

(注2) 卒業生のうち成績優秀者及び皆勤者へ

奨学金基金

Table showing scholarship fund details: 前年度残 (Previous Year Balance), 収入 (Income), 支出 (Expenditure), 本年度残 (Current Year Balance).

基本財産明細

Table showing basic assets: 科目 (Category), 前年度残 (Previous Year Balance), 増減 (Increase/Decrease), 本年度残 (Current Year Balance).

平成27年4月5日

監査の結果以上に相違ないことをご報告申し上げます。

監査 大川 衛 (16期E) 大野 公代 (19期B)

運営協賛金 協力者一覧

305名様から1,134,858円のご出資をいただきました。まことに有難うございました。

Large list of donors and their contribution amounts, organized by amount (e.g., 20,558円, 18,000円, etc.).

奨学賛助金 協力者一覧

奨学賛助金に90名様から800,000円のご出資をいただきました。まことに有難うございました。在校生奨学金1万5,000円を00名に贈りました。

List of donors for the scholarship fund and their contribution amounts, organized by amount (e.g., 150,000円, 100,000円, etc.).

(卒期の漢数字は旧制、洋数字は新制高校卒です)

その他寄付

竹内道雄先生から10,000円、築瀬明道(12E)様、安藤純夫(16D)様から2,000円、太田先生からご祝儀として3,000円をいただきました。有難うございます。



山吹八重 (花言葉…気品、崇高、金運)



鳶 (花言葉…誠実、結婚)
上の写真はハート形の鳶の紅葉です。
プラハにて

●同窓会スタッフ募集中！

文京高校は創立75周年を迎え卒業生も2万5000人を越えました。この同窓会の発展を支えていくためには、若い世代の方の協力がかせませません。同窓会では会報「紫筍」の企画編集スタッフ、ホームページの活用を進めるボランティアスタッフを募集しています。

また、新会長が掲げる7つのプロジェ

●寄付のお願い！

同窓会では、在校生と卒業生に各種の奨学金を支援しています。また、文京高校の同窓会では、卒業時の同窓会費をもって、永年同窓会費としており、新たに同窓会費を徴収してありません。同窓生の皆さんへ毎年お贈りしている同窓会誌「紫筍」は全て、新しく卒業する3年生からの同窓会の入会金（PTA会費と一緒に積み立てています）と、OB/OGのかた達からの各種の寄付でまかなわれています。その内訳は、本文26〜27頁の収入と支出に関する数字をご覧ください。その予算規模は、同窓会の活動内容・実績と比較すると極めてコンパクトです。

クト①甲子園大同窓会 ②奨学金 ③ホームページ活用 ④OB/OG会 ⑤同期会支援 ⑥同窓会主催催し物 ⑦旧校舍（ソラマ作成）を進めていくためにも多くの方の協力が重要です。意欲や特技のある方は年齢不問でぜひ奮って応募ください。応募は表紙下のURLまたは、役員・常任幹事まで！

同窓会の今後の活動をより活発にしていくなめには、本校の卒業生（特に卒業後50年以上経つ卒業生の皆さんなど）の皆さんからの寄付が欠かせません。本校の同窓会活動は、職場や近所の知人・友人などから他校の同窓会活動の様子を伺っていただければ明らかです。同窓会名簿を自力で毎年更新し、会報誌を毎年発行し続けている高校は数少ない筈です。是非、是非、この紫筍58号に同封されている、郵便振替用紙を活用して、先輩の皆さんからの文京高校同窓会活動への財政的なエールをお願いします。



訃報

赤坂正雄先生（英語）



平成26年12月8日逝去されました。死因は心不全、享年86歳でした。

奥様の芳子様のお話では昨年7月に自宅で転んで骨折し日赤入院後、近くの有料老人ホームに入所してリハビリ中に亡くなられ、葬儀は本人の希望も有って家族葬とされたとのことでした。墓所は、台東区谷中2-5-1 興禅寺（電話：03-3882-13684）最寄り駅は千代田線東京メトロ千代田線千駄木駅から徒歩5分

先生は昭和3年9月17日に赤坂家の4人兄弟の長男として現在の荒川区尾久生まれました。下谷区立（現在の台東区）西町尋常小学校を卒業後、創立直後の第三市立中学校に二期生として

入学。戦争のため、一期生と二期生は三月の東京大空襲直前に繰上げ卒業。その後、昭和24年に教育大を卒業して都立北野高校で英語の教師として教員生活を始められました。戦時下に英語教師を目指したのは、芹沢栄先生の影響とのこと。（紫筍57号P.31参照）文京高校へは奥田行信校長から請われて昭和29年9月から44年まで15年間本校に在任OBとして在職されました。この間、11期、14期生（1年間ののみ）、16期生（2年間ののみ）、19期生、を卒業させましたが、10期生、15期生は1年で、22期生は1〜2年で担任され、担任が無い年は2年間だけでした。その後、先生は44年から昭和63年まで両国高校で在職し退職後も嘱託として非常勤講師を5年間同校で勤められ教職を退きました。また、先生は同窓会活動にも尽力され、昭和31年には会報（現在の紫筍）を創刊され、副会長を15年間、書記を3年間勤められ同窓会活動の円滑化に尽くされました。



先生は、英語を教えるかたわら、日本の伝統芸能全般、落語と歌舞伎、文楽と能を深く愛され、落語部顧問として、また、担任として三遊亭圓窓（1期C 橋本八郎）師匠の落語への進路選択を温かく見守りました。（紫筍56号P.9、10参照）なかでも、歌舞伎は特に生まれ、多数の蔵書が有り交流の深い卒業生の方が引き取られたそうです。歌舞伎会とあせくら会の会員でした。特に好きな役者は、中村吉右衛門（播磨屋）で、勧進帳などは繰り返し観劇していましたが新しい歌舞伎座には足腰が弱っており行けなかつたと奥様が話しておりました。

心よりご冥福をお祈りいたします。
（文責 19期A組 梶野茂男）

編集後記

●「紫筍」の編集に今回より参加しました、25期の谷です。文京高校同窓会より送られてくる会報は、1年に1回の楽しみでありましたが、作成するのは大変である事が実感出来ました。本当にわずかな部分での参加でありましたが、今回の貴重な経験を元に今後の「紫筍」発行に係ってまいりますのでよろしくお願いたします。（25期A 谷 光夫）

●第55号でのフラメンコダンサー大野環さんに次いで、二度目の直撃インタビューをお手伝いさせて頂きました。国内に1社だけのラケットストリングマシン製造に携わっている土田氏のお話は、錦織圭選手の活躍もあり、まさに旬の興味深い内容でした。これからは、コートサイドにおいても、テレビでも、バドミントンやテニス観戦の際には白熱したゲームの裏にマシンの存在、そしてストリンガーの方々の卓越したプロの技の支えがあることを忘れないでいたいです。（19期F 安達由美子）

●第58号は、紫筍の発行を次世代に移譲するために、頁数を32頁に圧縮しました。また執筆も各担当に移譲して頁割を大幅に見直しましたがまだ途についたばかりの感が深いです。発行時期も集いに合わせて約1ヵ月余り遅くなりました。これからは、若い世代にバトンタッチすべく編集部員を増強して行くつもりです。編集へのご協力をお願いします。最後に、取材などご協力を頂いた多くの方に、この場を借りて感謝申し上げます。（19期A 梶野茂男）

平成27年度 役員・常任幹事

名誉会長	杉本 安弘	12期C	常任幹事	荒井 快夫	26期F
会長	小林洋一郎	18期B	〃	内田 誠	27期B
副会長	梶野 茂男	19期A	〃	中西 良美	27期C
総務部長	榊 恒一	26期F	〃	根木 敏孝	28期G
会計部長	隅田 彰子	25期G	〃	三井 由美	31期A
副部長	小野 一美	30期A	〃	鈴木 晶子	31期A
会員部長	近澤 昭一	36期E	〃	塚越 淳	31期E
会報部長	梶野 茂男	19期A	〃	兼坂比呂美	32期C
副部長	谷 光夫	25期A	〃	田中 祥一	32期C
ホームページ部長	大堀 真敬	20期H	〃	峯山 浩二	34期G
副部長	吉井久仁子	35期A	〃	内藤 裕義	47期B
集い部長	花輪 健	34期C	監査	有賀 慶子	12期F
副部長	今岡 美子	34期A	〃	大野 公代	19期B
催事部長	大野 透	20期H	顧問	横澤 靖夫	2期C
副部長	永山 加秀	21期D	〃	太田 敏夫	3期A
常任幹事	中村 富秋	9期E	〃	榎本 幸三	4期E
〃	岡本 憲治	9期F	〃	林 敏子	5期D
〃	大川 衛	16期E	〃	若尾 迪治	10期A
〃	宮本 智	18期H	〃	君崎 悦子	11期E
〃	安達由美子	19期F	在校OB教諭	柳屋 伸明	32期H
〃	土田 明	20期G	〃	梨本 浩司	34期A



27年度 役員常任理事

平成27年度 学年幹事

期	卒業年	氏名	組	期	卒業年	氏名	組	期	卒業年	氏名	組
一	1945 (S20)	八木 俊雄	C	23	1971 (S46)	飯沼 美雄	C	49	1997 (H9)	中本 照子	F
						渡部 曜	H			葛西 古都	G
二	1945 (S20)			24	1972 (S47)	中澤 淳子	D	50	1998 (H10)	小川 六月	C
						椿 光弘	D			片岡 優華	H
三	1946・7 (S21・22)	藤ヶ谷敏明	C	25	1973 (S48)	谷 光夫	A	51	1999 (H11)	大山 浩太	B
		小室 陽一	E			荒井三紀夫	B			加納 智子	C
四	1948 (S23)	高橋 明	A	26	1974 (S49)	高崎 稔	C	52	2000 (H12)	宮川 学	D
		菊池 達長	C			荒井 快夫	F			森本 隆介	G
1	1949 (S24)	信田 重昭	AB	27	1975 (S50)	石渡 政嗣	B	53	2001 (H13)	斉藤 理世	A
		高橋 清實	AB			相川 智行	B			福島 次郎	A
2	1950 (S25)	森 理	A	28	1976 (S51)	相川 史江	A	54	2002 (H14)	後藤 淳也	B
		横澤 靖夫	C			湯沢 一夫	A			中上 育実	E
3	1951 (S26)	太田 敏夫	A	29	1977 (S52)	斉藤 智夫	B	55	2003 (H15)	三浦 克美	A
		菊田 芳治	D			青木 正治	B			下村 朗	G
4	1952 (S27)	海老原嘉雄	B	30	1978 (S53)	本城 玲子	C	56	2004 (H16)	三田 政人	D
		榎本 幸三	E			島田正由美	H			三浦 義正	F
5	1953 (S28)	和田 義雄	B	31	1979 (S54)	三井 由美	A	57	2005 (H17)	大石 知弘	B
		林 敏子	D			鈴木 晶子	A			松岡 俊樹	C
6	1954 (S29)	椎橋 章二	A	32	1980 (S55)	田中 祥一	C	58	2006 (H18)	石田 和利	E
		青木 一郎	B			兼坂比呂美	H				
7	1955 (S30)	山添 忠親	A	33	1981 (S56)	高橋 寿子	A	59	2007 (H19)	片岡 忠夫	B
		中尾 充宏	E			牧田 清美	A				
8	1956 (S31)	鈴木 秀男	B	34	1982 (S57)	川口 和哉	C	60	2008 (H20)	竹内 邦彦	A
		小林 計夫	C			花輪 健	C			山崎 達也	A
9	1957 (S32)	石川 有二	B	35	1983 (S58)	吉井久仁子	A	61	2009 (H21)	塚越 航	E
		岡本 憲治	F			増川 英治	H			赤坂 光穂	E
10	1958 (S33)	山北 善明	A	36	1984 (S59)	宮原 裕行	D	62	2010 (H22)	浅川 大輔	B
		和田 為義	D			長崎 雄三	C			澤野 まゆ	D
11	1959 (S34)	飯塚 和男	C	37	1985 (S60)	澤 陽子	A	63	2011 (H23)	本石知可子	A
		大澤 昌平	C			真貝 昌美	B			古川 寿輝	D
12	1960 (S35)	島田 承男	D	38	1986 (S61)	平出裕美子	D	64	2012 (H24)	武政絢太郎	B
		白岩 智子	E			野尻 嘉平	G			田部 葵	B
13	1961 (S36)	鈴木 孝	C	39	1987 (S62)	横堀 幸男	A	65	2013 (H25)	磯山 奈美	A
		竹中 水及	C			小甲 和恵	B			納富 浩雄	H
14	1962 (S37)	日下 正興	D	40	1988 (S63)	星 達樹	E	66	2014 (H26)	高橋 里菜	D
		櫻井 勇	E			高木 園子	F			高橋 健太	E
15	1963 (S38)	松本 嘉章	A	41	1989 (H元)	武 信男	A	67	2015 (H27)	植田 夏希	C
		尾長 義之	H			山田 泰斗	B			白須 一馬	G
16	1964 (S39)	大川 衛	E	42	1990 (H2)	樽美 理恵	C				
		竹本 悠	G			為国 孝久	D				
17	1965 (S40)	大橋 邦彦	E	43	1991 (H3)	成田 知美	A				
		稲見 昌穂	H			小森 豊	E				
18	1966 (S41)	金木 徹	B	44	1992 (H4)	安達絵美子	B				
		宮本 智	H			永松新太郎	E				
19	1967 (S42)	石川みや子	F	45	1993 (H5)	浅尾 圭英	C				
		三輪 慎悟	H								
20	1968 (S43)	庄司 文隆	H	46	1994 (H6)	富田まこと	E				
		山元 幸子	D								
21	1969 (S44)	永山 加秀	A	47	1995 (H7)	山内恵美子	B				
		水村 俊雄	H			内藤 裕義	B				
22	1970 (S45)	矢島 誠	G	48	1996 (H8)	日下 直	B				
		飯塚 嘉平	D								



万両 (花言葉…寿ぎ、金満家)